ULTRA BOOSTER300
ウルトラブースター 300

ウルトラキャパシタ搭載ジャンプスターター

ユーザーズマニュアル
UB300

ワーズインク株式会社
http://www.was-inc.jp/

ワーズインク株式会社
http://www.was-inc.jp/

軽自動車から1600cc エンジン程度の12V 車専用（ハイブリッド含む）
ウルトラキャパシタ搭載ジャンプスターター
※数値は目安であり、エンジンの始動を保証するものではありません。

⚠ 感電による死亡の恐れあり。ショート・スパークによる火傷や車両破損の恐れあり。

ウルトラブースター 300 をお使いになる前に、必ず本説明書を熟読し、使用方法および注意事項を十分に理解してください。

作業者の留意事項

1. 作業時には目や肌を保護するためのゴーグル、手袋、服装を着用してください。
2. バッテリー液が目に入ったり、肌に触れた際には直ちに大量の水で 10 分以上洗い流してください。症状がある場合は医者に相談してください。
3. 付着したバッテリー液は重曹で中和させてから洗浄してください。
4. 作業時には金属製の物は一切身につけないでください。ショートやスパークにより溶解し深刻なやけどを負いかねません。
5. バッテリーの周辺での喫煙や火気は厳禁です。

⚠ 重要事項

1. カリフォルニア州法プロポジション 65 に照らし、本製品には癌を引き起こす可能性や生殖機能および胎児に影響を及ぼす可能性のある物質が含まれます。使用後には手洗いを実施してください。
2. バッテリーは引火性ガスを発生します。バッテリーについての知識や経験を持たない人は使用できません。
3. バッテリーの爆発リスクを軽減するために、本説明書のみならず、バッテリーメーカーの発行する説明書も理解してください。
4. 子供の手の届かない処に保管してください。
5. バッテリーから引火性ガスが発生するため換気のよいところで使用してください。周囲に火気を近づけないでください。
6. 本製品を分解しないでください。無理な分解は、発火や電気ショックを引き起こすことがあり大変危険です。故障かなと思われるときには、販売店または弊社までお問い合わせください。
7. 本製品のケーブルや本体に損傷が見られる場合は決して使用しないでください。
8. 本製品を可燃物の上に置いて使用または放置しないでください。
9. 本製品使用時はケーブル長の許す限りバッテリーから離して使用してください。
10. 本製品を雨や雪にさらさないでください。
11. 本製品を使用時にバッテリーの上に置かないでください。
12. アークの発生を防止するために、クランプ同士を接触させたり、同じ金属片にクランプしたりしないでください。
13. 他人が本製品を使用する際には、本説明書の内容を十分に理解させてください。
14. 本製品でバッテリーの代替はできません。バッテリーとして使用しないでください。
15. 鉛バッテリー以外には使用しないでください。

16. ジャンプスタート時にはすべての車両電源をオフにしてください。
17. 車両キーはオフの位置であることを確認してからジャンプスタートしてください。
18. ジャンプスタート時には車両シフトポジションがパーキングにあること、パーキングブレーキが作動していることを確認してください。
19. 破損したバッテリーへのジャンプスタートは大変危険です。また近年の車両は、バッテリーが破損していると始動後も走行することはできません。

ウルトラブースター 300 の特徴

ウルトラブースター 300 はバッテリーを持たない画期的なジャンプスターターです。バッテリーの代わりにウルトラキャパシタを備えています。そのため次のような特徴を持ちます。

1. 1 万回使用しても蓄電能力が劣化しない。
2. 鉛やリチウムバッテリーでは作動不十分な氷点下の極寒環境でも出力の低下がほとんどなく、確実に出力しセルを始動します。
3. 物理反応により蓄電するため、短時間で蓄電することができます。事前に充電して備えておく必要はありません。＊逆に自然放電が多く、蓄電状態を長時間維持することはできません。
4. バッテリーを待たないため、バッテリーに起因する発熱・発火・引火性ガスの放出などのリスクがありません。火気制限が厳しい環境でも安心してご使用いただけます。
5. 瞬間に高出力が可能なため、上がったバッテリーから電気を蓄電し、セルを始動することができます。（バッテリー状態による）この場合は、救援バッテリーは不要です。
6. ショート・逆接続防止機能により出力は制御下にあり、一般的なバッテリー搭載のジャンプスターターに比して安全性が向上しています。
7. バッテリーフリーのため、長期にわたりメンテナンスフリーで、劣化がありません。安心して長くご使用いただけます。

1. 電圧インジケーター
2. オーバーライド/エラーインジケーター
3. グローモードボタン
4. オン/オフボタン
5. 12V 10A 入力ポート
6. 5V/2A マイクロ USB 入力ポート
7. ジャンパークランプ
8. 12V DC 充電ケーブル

本体への蓄電方法

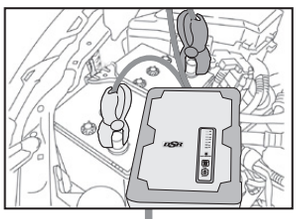
1.　ウルトラブースター 300 に蓄電：

1-1.　車両や上がっていない他のバッテリーなどから蓄電する場合：

所要時間約　約 60 秒

●バッテリーへの接続・本体への蓄電方法

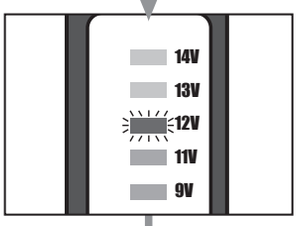
1-1-①　ウルトラブースター 300 の赤クランプをバッテリー のプラス端子に接続し、黒クランプをボディに接続します。
＊可能な限りバッテリーのマイナス端子に直接クランプ することは避けます。＊ボディに接続する際には燃料ラインやその周辺に接続してはいけません。



バッテリーに接続。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	点滅・点灯なし

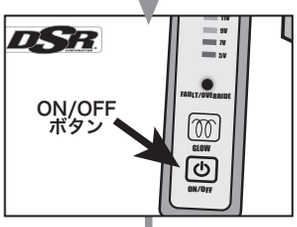
1-1-②　接続すると当該バッテリーの電圧がインジケーターで表示されます。この状態では回路は OFF です。



バッテリーの電圧を表示。回路は OFF 状態。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	バッテリー電圧表示・点灯

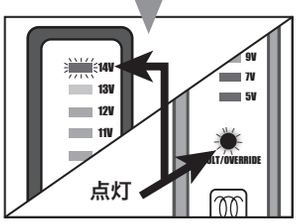
1-1-③　次に ON/OFF ボタンを一度押し、回路を ON にします。蓄電が開始され、電圧インジケーターが点滅を始めます。



ON/OFF ボタンを押す。蓄電開始。電圧インジケーターが点滅。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	点滅

1-1-④　14V に達すると点滅が終了し点灯に変わり、オーバーライド / エラーインジケーターが点灯すると蓄電は完了です。



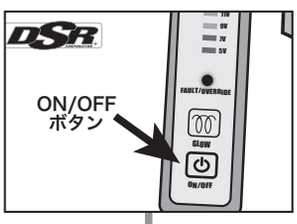
14V で点灯になれば蓄電完了。

※蓄電中は点滅。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	点灯

●バッテリーからの取り外し手順

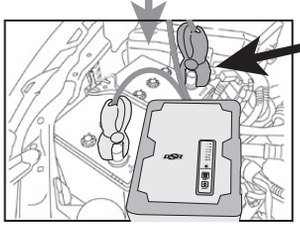
1-1-⑤　ON/OFF ボタンを押します。
※注意：回路を OFF にせずクランプを取り外すとスパークが発生することがあります。



ON/OFF ボタンを押し、回路を OFF に。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	点灯

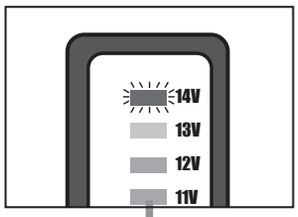
1-1-⑥　黒クランプを取外し、その後に赤クランプを取り外します。



マイナス側から取り外します。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	点灯

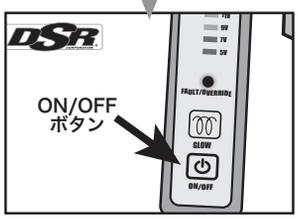
1-1-⑦　ウルトラブースター 300 を取り外すと本体の蓄電状態が表示されます。



本体の蓄電電圧が表示されます。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	蓄電状態 点灯

1-1-⑧　ON/OFF ボタンを一度押すとインジケーターが消灯します。



インジケーターが消灯します。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	点滅・点灯 なし

「車両を始動」7 ページへ　→

1-2.　上がったバッテリーから蓄電する場合：

蓄電所要時間・接続・取り外し方法は、1–1 と同様です。

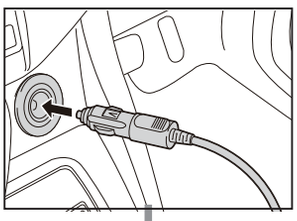
バッテリーの放電が激しくなく、少しセル始動ができる程度である場合は、そのバッテリーの電気をウルトラブースター 300 に蓄電できます。
＊当該バッテリーのエネルギーが不足している場合は、蓄電中にオーバーライド /
エラーインジケーターが赤く点灯し、終了します。他のバッテリーから蓄電してください。

1-3.　12V シガーソケットから蓄電する場合：

所要時間　約 100 秒

●バッテリーへの接続・本体への蓄電

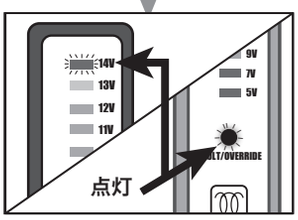
1-3-①　付属のシガーケーブルを使用し、シガーと接続。



付属のシガーケーブルを使用し、シガーソケットに接続。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	蓄電状態 点滅

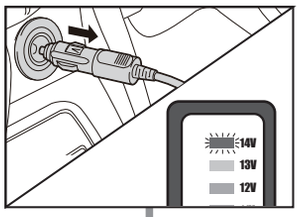
1-3-②　自動的に蓄電が始まり電圧インジケーターが点滅を始めます。14V に達すると点滅が終了し蓄電は完了です。



自動的に蓄電開始。14V で点灯になれば蓄電完了。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	点灯

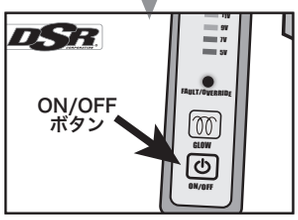
1-3-③　ウルトラブースター 300 を取り外すと本体の蓄電状態が表示されます。



本体の蓄電電圧が表示されます。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	蓄電状態 点灯

1-3-④　ON/OFF ボタンを二度押すとインジケーターが消灯します。



インジケーターが消灯します。

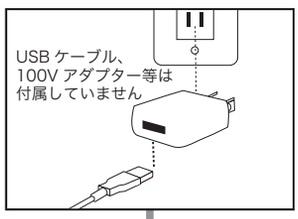
回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	点滅・点灯 なし

1-4.　USB から蓄電する場合：※USB ケーブルは付属していません。

所要時間　約 25 分

●バッテリーへの接続・本体への蓄電

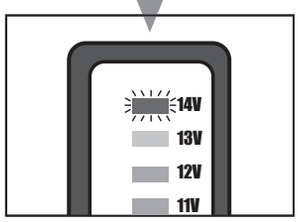
1-4-①　ケーブルを接続。
マイクロ USB ポートから、お手持ちのケーブルで蓄電できます。



USB ケーブルを接続すると自動的に蓄電開始。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	蓄電状態 点滅

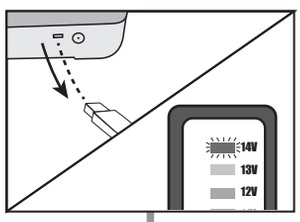
1-4-②　自動的に蓄電が始まり電圧インジケーターが点滅を始めます。14V に達すると点滅が終了し蓄電は完了です。



14V で点灯になれば蓄電完了。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	点灯

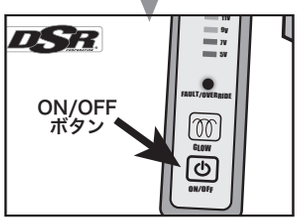
1-3-③　ウルトラブースター 300 を取り外すと本体の蓄電状態が表示されます。



本体の蓄電電圧が表示されます。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	蓄電状態 点灯

1-3-④　ON/OFF ボタンを二度押すとインジケーターが消灯します。



インジケーターが消灯します。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	点滅・点灯 なし

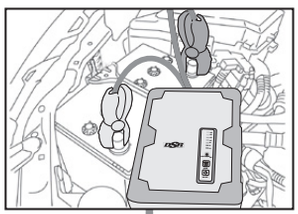
車両を始動

通常モード　**ショートやサージ、スパーク、逆接続防止機能が働き、安全にご使用いただけます。**

車両のバッテリーが完全に放電しておらず、キー ON でインジケーターが点灯する（車両コピューターが起動できる）場合は、通常モードを使用します。

●バッテリーへの接続・本体への蓄電

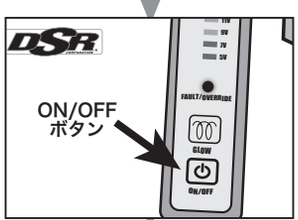
1. バッテリーの上がった車両に接続
取付方法は「本体への蓄電方法、1–1-①」と同様です。
救援端子のある車両はそれらの端子にクランプします。



バッテリーに接続。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	**点滅・点灯なし**

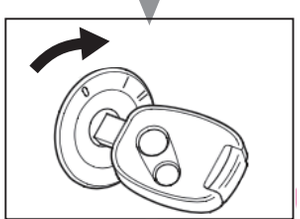
2. ON/OFF ボタンを一度押して回路を ON にします。



ON/OFF をボタンを押します。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	**点灯**

3. セルを始動
セル始動による電圧降下を検知し、ウルトラブースター 300 は瞬間に高出力します。数秒間、勢いよくセルが回転します。
※これでエンジン始動ができない場合は、再度蓄電し繰り返します。



セルを始動。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	**点滅**

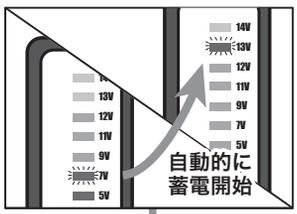
次ページ
バッテリーからの取り外し

●バッテリーからの取り外し

4. エンジンが始動するとすぐにウルトラブースター 300 への蓄電が始まります。

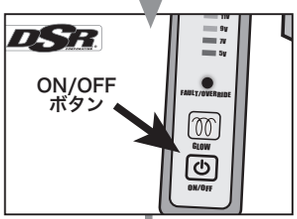
蓄電中に取り外す場合は、ON/OFF ボタンを押し、回路を OFF にします。

蓄電完了後、OFF で外すと、電圧スパークが発生しません。



エンジン始動後すぐに蓄電が始まります。

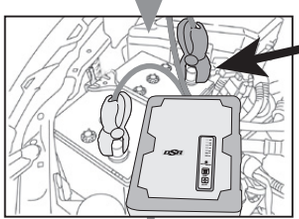
回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	点滅



ON/OFF ボタンを押し、回路を OFF に。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	バッテリー電圧表示・点灯

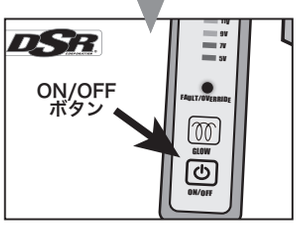
5. 黒クランプを取外し、その後に赤クランプを取り外します。



マイナス側から取り外します。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	点灯

6. 取り外し後、再度回路が開きますので ON/OFF ボタンを押してください。



ON/OFF ボタンを押し、回路を OFF に。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	消灯

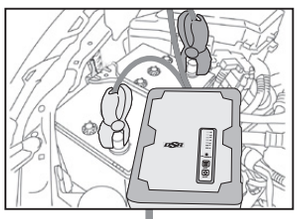
オーバーライドモード

オーバーライドモード使用条件

・バッテリーが完全放電。
・キー ON でインジケーターが点灯しない（車両コンピューターが起動できない）。
・ハイブリッド車両の補機バッテリー上がりなどもこのモードを使用します。
※車両システムすら起動しない状態では、セル始動ユニットが作動しません。車両の電圧降下のタイミングに合わせて出力するウルトラブースター 300 は安全制御により出力しません。そのため安全制御を機能させず電気を流す必要があります。

●バッテリーへの接続・本体への蓄電

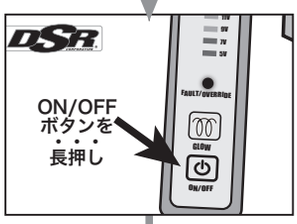
1. バッテリーの上がった車両に接続
取付方法は「本体への蓄電方法、1–1-①」と同様です。救援端子のある車両はそれらの端子にクランプします。



バッテリーに接続。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	点滅・点灯なし

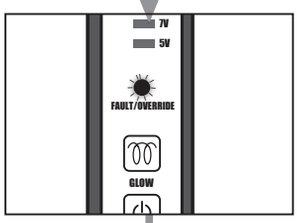
2. ON/OFF ボタンを長押しし、オーバーライド / エラーインジケーターが緑に点滅するのを確認します



ON/OFF をボタンを長押しします。インジケーターが緑に「点滅」。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	バッテリー電圧表示・点灯

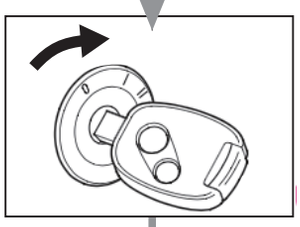
3. 5 秒後にインジケーターは緑点灯に変わりオーバーライドモードが起動します。



インジケーターが緑に「点灯」。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	点灯

4. セルを始動
オーバーライドモードが起動するとすばやくセルを始動します。



セルを始動。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	点灯

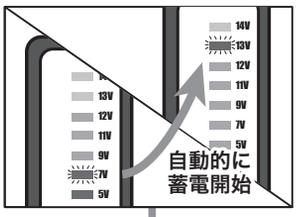
次ページ
バッテリーからの取り外し

●バッテリーからの取り外し

4. エンジンが始動するとすぐにウルトラブースター 300 への蓄電が始まります。

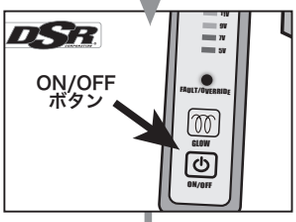
蓄電中に取り外す場合は、ON/OFF ボタンを押し、回路を OFF にします。

蓄電完了後、OFF で外すと、電圧スパークが発生しません。



エンジン始動後すぐに蓄電が始まります。

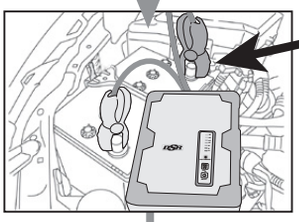
回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	点滅



ON/OFF ボタンを押し、回路を OFF に。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	バッテリー電圧表示・点灯

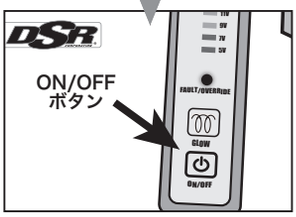
5. 黒クランプを取外し、その後に赤クランプを取り外します。



マイナス側から取り外します。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	点灯

6. 取り外し後、再度回路が開きますので ON/OFF ボタンを押してください。



ON/OFF ボタンを押し、回路を OFF に。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	消灯

オーバーライドモード 注意事項

＊インジケーターが緑点滅の 5 秒後にセルを始動させてください。
＊ハイブリッド車両の場合は車両のシステムオンボタンを押すとシステムが起動し、車両ハイブリッドバッテリーによりエンジンが始動します。
＊ショート、逆接続防止機能は作動しません。

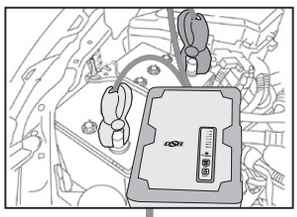
＊オーバーライドモードは起動した瞬間に高出力しますので、すばやくセルを始動しないと、上がったバッテリーに充電されただけになります。このような場合は蓄電から繰り返してください。
＊車両システムが作動しないほどのバッテリーは、破損している可能性があります。破損したバッテリーではエンジン始動後もバッテリーへは充電されないばかりか大変危険です。バッテリーの液面レベル、濁り、ケースの膨張などできる限りの点検をしてから実施してください。

グローモード

12V ディーゼル車両でグローが必要な場合に選択します。
＊オーバーライドモードでは機能しません。

●バッテリーへの接続・本体への蓄電

1. ウルトラブースター 300 をバッテリーの上がった車両に取付。取付方法は「本体への蓄電方法、1–1-①」と同様です。救援端子のある車両はそれらの端子にクランプします。



バッテリーに接続。

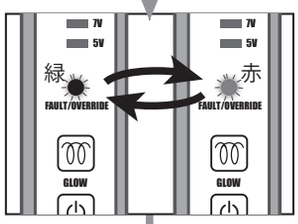
回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	点滅・点灯なし

2. グローボタンを押す

グローボタンを押す。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	バッテリー電圧表示・点灯

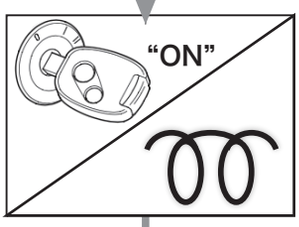
3. オーバーライド / エラーインジケーターが緑 / 赤に交互に点滅します。



インジケーターが緑 / 赤に交互に点滅。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	点滅

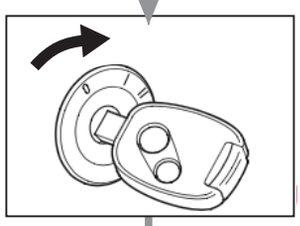
4. 車両キーをオンにし、グローを実行します。



キーを「ON」、グローを実行。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	点滅

5. グローが終了次第すばやくセルを始動します。



グローが終了次第、セルを始動。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	点滅

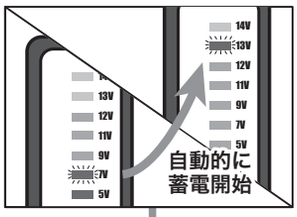
次ページ
バッテリーからの取り外し

●バッテリーからの取り外し

4. エンジンが始動するとすぐにウルトラブースター 300 への蓄電が始まります。

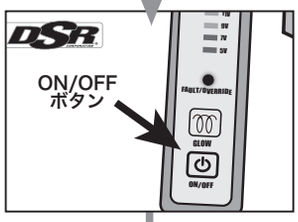
蓄電中に取り外す場合は、ON/OFF ボタンを押し、回路を OFF にします。

蓄電完了後、OFF で外すと、電圧スパークが発生しません。



エンジン始動後すぐに蓄電が始まります。

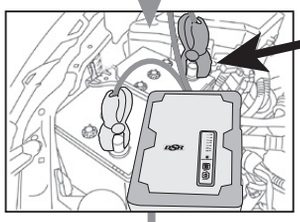
回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	**点滅**



ON/OFF ボタンを押し、回路を OFF に。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	**バッテリー電圧表示・点灯**

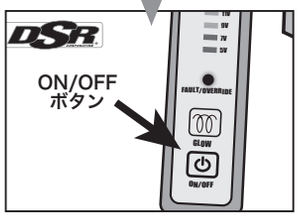
5. 黒クランプを取外し、その後に赤クランプを取り外します。



マイナス側から取り外します。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
ON	**点灯**

6. 取り外し後、再度回路が開きますので ON/OFF ボタンを押してください。



ON/OFF ボタンを押し、回路を OFF に。

回路 ON/OFF	インジケーター ステイタス
OFF	**消灯**

使用上のヒント

1. ウルトラブースター 300 の出力電圧は厳しく制御されており、過電圧による車両コンピューターやセンサーへの影響は一切ありません。
2. ウルトラブースター 300 のキャパシタ容量は 0.2~0.4Ah と大変小さく、エンジン始動後は数秒で再度蓄電されます。そのため取外し時に電圧スパイクを発生させず、それによる車両コンピューターやセンサーへの影響はありません。
3. 上がったバッテリーから蓄電することで当該バッテリーにさらなるダメージをもたらすことはありません。ウルトラブースター 300 の蓄電容量はわずかなため、バッテリーに影響を与えるほどの電気を奪いません。
4. ウルトラブースター 300 でのエンジン始動は 1 回の蓄電で 1 回のみです。使用の都度に蓄電してください。
5. ウルトラブースター 300 は蓄電を維持することは不得意です。自然放電が多く、数日内にすべて放電されてしまいます。放電状態が続いてもウルトラキャパシタが劣化することはありません。メンテナンスフリーです。
6. ウルトラキャパシタは 1 万回以上の蓄電・放電にも性能の劣化が無く使用できます。
7. 寒冷時の性能について

	20°C	0°C	-10°C	-20°C	-30°C	-40°C
鉛バッテリー	300Amp	180Amp	120Amp	100Amp	50Amp	30Amp
リチウムイオンバッテリー	300Amp	190Amp	120Amp	80Amp	60Amp	40Amp
ウルトラキャパシタ	300Amp	300Amp	300Amp	300Amp	280Amp	250Amp

8. ウルトラキャパシタの保持するエネルギー量は必要最低限に制限しており、エネルギーの入出力はプログラムの制御下にあります。ショートや逆接続による事故はありません。また引火や爆発などのリスクもありません。
＊オーバーライドモードではショート・逆接続防止機能は作動しません。

諸元表

	入力電圧/電流	スタート電流	充電時間			使用温度範囲
			バッテリー	シガーソケット	USB	
ウルトラブースター300	直流12V 10A、直流5V 2A	300A	60秒	100秒	25分	-40℃ ～ 65℃

保証規定

付属の登録用紙にて必ずユーザー登録を行ってください。

本取扱説明書に従い、通常の使用状態で、本製品本体に不具合や故障が生じた際には、お買い上げから 1 年の間、シガーケーブルなどの付属品も 1 年間のみ保証します。

本体：

●お買上日～ 1 年を経る日まで：無償で修理・交換します。

付属品：

●お買上日～ 1 年を経る日まで：無償で交換します。

保証を受ける際には、本製品にレシートを添えて、お買い上げの販売店にご依頼ください。

お問い合わせ及び商品送付先
輸入発売元ワーズインク株式会社　www.was-inc.jp
151-0064
東京都渋谷区上原 1 –1–17 2F
TEL03-5738-0510 e-mail : info@was-inc.jp

～　メモ　～